



# 平成20年度 文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成

## 高知大学 土佐フードビジネスクリエーター人材創出事業

連携自治体: 南国市・香美市・香南市(H20-H21)、高知県(H22-)

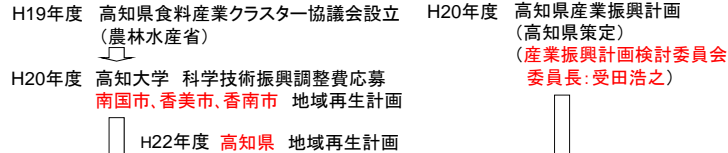
### 高知大学が、地域の食品産業の中核となる人材 土佐フードビジネスクリエーター(土佐FBC)を養成

#### 高知県の現状(H19年)と人材育成の取り組み

- 現状
- ① 食料品出荷額等723億円(全国46位)
  - ② 農業生産額963億円(全国31位)
  - ③ ①/②=0.75(全国46位 全国平均2.94)

食品の高付加価値化・中核人材の育成が必要

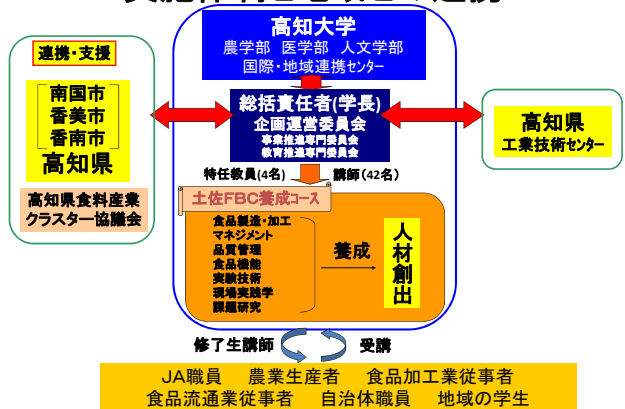
#### 人材育成の取り組み



H20年度~  
高知大学土佐FBC人材創出

H21年度~  
高知県食品産業の振興と人材育成

#### 実施体制と地域との連携



#### 修了生の活躍状況

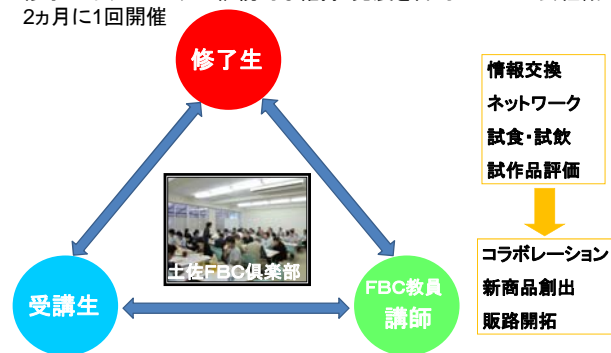
- ① 被養成者の地域への定着率96%
- ② 被養成者(学生)の地域への定着率89%  
(県内出身者100%、県外出身者60%)
- ③ 被養成者の土佐FBC講師への就任(3名)
- ④ 被養成者の代表的な活躍状況



修了コース	活動
A	建設業の多角化として、袖子の生産・加工・販売の6次産業化を実現。単独あるいはコラボにより多数の商品を開発。平成22年度から土佐FBC講師。
A	量販店バイヤーとして土佐FBCを受講。高知県アンテナショップ「まるごと高知」の物販店長として出向、地域の食品事業者の商品開発や販路開拓にアドバイス。平成24年度土佐FBC講師。
B	商品開発や販売促進に努め、2012年モンドセレクション金賞を受賞。土佐FBCII実施準備委員会委員。平成25年度から土佐FBC倶楽部会長。
C	自社の商品開発・品質管理・製造・販売のプロセスをマニュアル化したいとして受講。会社での社員研修をリード。

#### 修了者の支援体制(土佐FBC倶楽部)

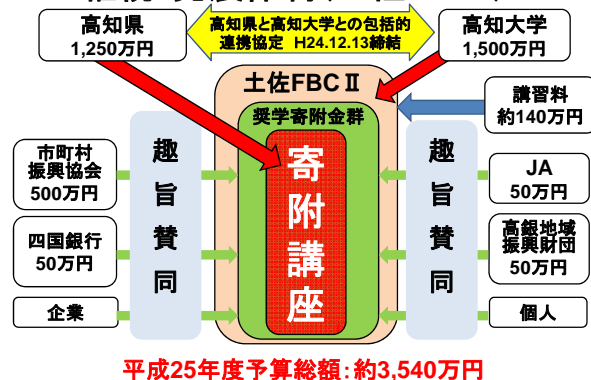
土佐FBC倶楽部  
修了生ネットワークの継続的な維持・発展を目的としたOB会組織  
2カ月に1回開催



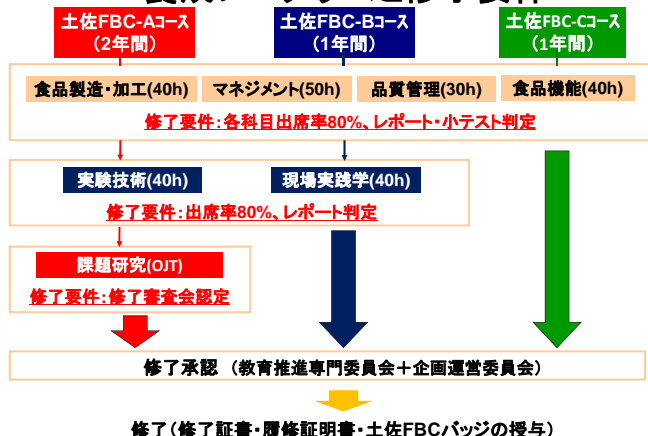
#### 養成人材像および目標達成度

コース	養成期間	創出する人材像	習得する知識・スキルの到達レベル	養成目標人数	被養成者数	
					人数	達成度
A	2年(240h +課題研究)	食料産業の経営から開発まで担える中核人材	各企業で中核業務を担う・本プログラムの受講生に対する指導の支援も行う	20名	29名	145%
B	1年(200h)	技術力を有する食料産業従事者	自ら商品開発や分析・管理などの技術者業務を担えるスキルと考え方を身に付ける	35名	64名	183%
C	1年(160h)	経営的な視点を有する農業従事者	商品企画の視点から見た1次産業の方向性を指し示し、地域の営農者を経営的な視点で誘導していく	25名	57名	228%
計				80名	150名	188%

#### 継続・発展体制(土佐FBCII)



#### 養成プログラムと修了要件



#### 大学COC事業における土佐FBCの位置付け

